

ゆい! のひろば



宮古島市教育委員会
広報誌

第58号

2022/3/1発行

特集 令和3年度「教育の日」について



CONTENTS

- ・「教育の日」表彰式
- ・幼児教育と小学校教育のスムーズな接続に向けて



GIGAタイムズ



みゅーじあむニュース

- ・博物館のお知らせ
第38回企画展「令和2年度新収蔵品展」



連載 文化財を巡る

「佐良浜の大主御嶽と移民」



Topics

- ・(株)南西沖食より合格米を寄贈
- ・前泊委員紹介



宮古島の教育を考える市民大会

「教育の日」

毎年2月の第3日曜日は「教育の日」です。

本市では、教育に対する市民の関心と理解を一層深めるとともに、家庭、学校及び地域社会の連携の下に市民全体で教育に関する取り組みを推進し、教育の充実と発展を図ることを目的とし、毎年2月の第3日曜日を「教育の日」として定めています。

今年の教育の日にあたる令和4年2月20日(日)には、市役所大ホールにて模範児童生徒・教育功労者及び標語・川柳入賞者への表彰式が行われました。

「教育の日」表彰受賞者

「教育の日」では、例年、ほかの模範となる児童生徒や、教育活動に顕著な功労・功績のある個人に対しての表彰を行っております。今年は、模範児童・生徒の部で2名、教育功労の部で3名の方が受賞されました。



○模範児童・生徒の部 中学校の部

所属・氏名	主な活動実績
久松中学校 1年 スナカワ エリカ 砂川 恵里香	○令和3年度「少年の主張」 宮古地区大会 最優秀賞 沖縄県大会 最優秀賞 全国大会 審査委員会委員長賞

高校の部

所属・氏名	主な活動実績
宮古工業高校 3年 タイラ レイジ 平良 怜士	○沖縄県高校生ものづくりコンテスト フライス盤部門 優勝 ○全国若年者ものづくり大会 フライス盤部門 敢闘賞

○教育功労の部

所属・氏名	主な活動実績
西城幼稚園 教諭 シモジ メグミ 下地 恵美	幼少接続に向けて小学校の児童と積極的に交流し、小学校行事に積極的に参加する等、小1プロブレム解消に向け取り組んでおり、今年度は、県の研究指定を受け、主題に迫る研究を行い、園児の成長及び宮古地区の幼稚園教育に貢献した。
秋建設 代表取締役 イケイ タカアキ 伊計 高秋	夏休み期間中に現役東大生を講師に招いた無料学習講座「東大生講座in伊良部島」の企画開催、学校教育環境の充実・整備のため備品等の寄贈、バレーボールクラブ(部)活動への多額の寄付等、長年にわたり教育振興に多大な貢献をしてきた。
ミヤザワ セイジ 宮沢 盛次	母校である鏡原小学校に31年2ヶ月で3,510冊にのぼる本を寄贈し、児童らに夢を与え続けた。子ども達からのお礼の手紙の中には本のリクエストもあり、寄贈された本は「宮沢文庫」と名付けられ、親しまれている。

「教育の日」標語・川柳入賞者

教育の日に関連して、児童生徒や一般（高校生含む）から標語・川柳を募集しました。
令和3年度は55点の応募の中から、最優秀作品3点、優秀作品6点が決定しました。



○小学校の部

○中学校の部

<p>最優秀賞</p> <p>わかったー！できたー！学びで広がる 笑顔の輪</p> <p>南小学校四年 田代 美裕さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>考えよう 相手の気持ち 仲直り</p> <p>下地小学校五年 村吉 晴空さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>あきらめず 学ぶ努力が 未来をつくる</p> <p>下地小学校五年 根間 萌瑛さん</p>	<p>最優秀賞</p> <p>創造は 未来につなぐ 第一歩</p> <p>下地中学校一年 村吉 陸空さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>苦境の中 躍進目指して 桜咲く</p> <p>鏡原中学校三年 根間 桜さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>桜舞い 受験の春が やってくる</p> <p>鏡原中学校三年 友利 美月さん</p>
--	---	--	---	--	---

○一般の部（高校生を含む）

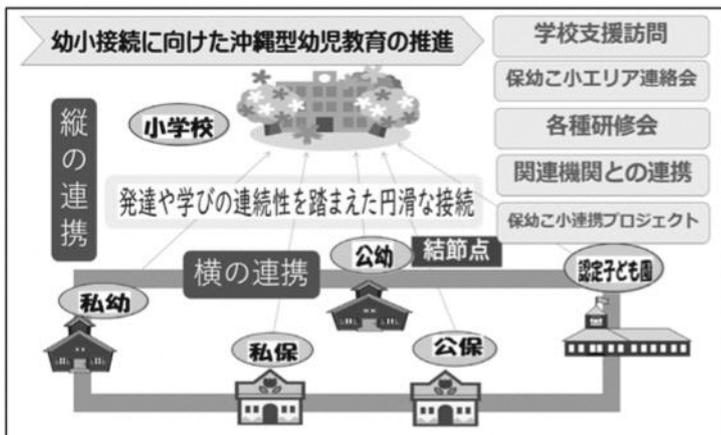


<p>最優秀賞</p> <p>「よしやるぞ」今の決意を 続けよう</p> <p>一般 久貝 陽子さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>調べようか 辞書引く祖父母も 学び友</p> <p>一般 久貝 貴美子さん</p>	<p>優秀賞</p> <p>教育の 最高辞書は 親の愛</p> <p>一般 加島 良枝さん</p>
---	--	--



幼児教育と小学校教育のスムーズな接続に向けて

幼稚園・こども園の教育・保育要領や、保育所の保育指針と小学校の新学習指導要領が全面実施になり、育みたい三つの資質能力の育成に向け、あらためて幼児教育と小学校教育の円滑な接続が重要になっています。そのため、幼児期から児童期への子どもの発達や学びの連続性を保障し、接続期のカリキュラムの作成、幼児教育施設と小学校の交流の充実等に積極的に取り組んでいくことが必要です。各園等においては、「幼児期の終わりまでに育って欲しい10の姿」を踏まえ、幼児が様々な遊びこむ体験を友達と積み重ねる姿を目指し、指導体制の確立及び組織的・計画的な保育実践の一層の充実を図り、小学校へつないでいくことが求められています。本市では、令和2年度から幼小接続アドバイザーを配置し、幼児教育と小学校教育のスムーズな接続に向けて、接続カリキュラムの作成や各種研修会の実施等、幼児教育の推進を行っています。



【沖縄型幼児教育の推進】
 本市の小学校数は16校です。5歳児が在籍する就学前施設は33園です。この49の施設をつなぎ、幼児期の発達や学びの連続性を踏まえた円滑な接続を図るため、公立幼稚園を結節点とする「沖縄型幼児教育の構想」を推進しつつ、小学校区を7つのエリアに分けた「保幼こ小エリア連絡会」等、各種研修会を通して取り組んでいます。

【三つの資質能力】
 遊びで育む三つの資質能力は右のスライドのこどもの姿で見ることができます。単発的な遊びではなく、試行錯誤を繰り返しながら粘り強く、共同的な活動で育成されます。

子どもの遊びを三つの資質・能力の視点で見ると（積み木遊び）

うまくいくための具体的な方法に気づいている。
知識及び技能の基礎

1

大きな立方体を作るために試行錯誤している。
思考力・判断力・表現力等の基礎

2

高く大きく積み上げるために知恵を出し合って挑戦している。
学びに向かう力・人間性等

3

宮古島発！特別講演会（ZOOMオンラインでの実施）
『幼児教育と小学校教育の連携・接続に向けて』

2022年3月14日(月)
 14:00～16:45
 Zoomオンライン講演会
 参加料無料:定員300名

【実践事例報告】
 狩俣幼稚園：施設一体型の幼小連携
 伊良部島小学校：エリア型の幼小連携

【講演】
 「幼児教育と小学校教育の連携・接続に向けて」箕輪 潤子（武蔵野大学）

【ディスカッション】
 コーディネーター
 岡花 祈一郎（琉球大学教育学部）

箕輪 潤子

【申込みについて】

上記のQRコードからお申し込み下さい。
 申込締切 3月7日（月）
 問い合わせは学校教育課まで



児童生徒の情報活用能力を育成
教職員の授業改善・働き方改革の推進

GIGAタイムズ

ゆいの
ひろば版

宮古島市はGIGAスクール構想で「宮古の自然や文化に誇りを持ち国際化時代をたくましく生きる創造性に溢れた明るい子」の育成を目指します

発行：宮古島市教育委員会学校教育課

重要!

学習者用タブレット端末の家庭への持ち帰りが日常化してきています。「宮古島市学習用ICT機器運用規程」とあわせて以下の点に注意しながら家庭での正しい活用を保護者と一緒にご確認下さい。

- ・学校からの連絡事項や学習内容を一緒に確認下さい。家庭利用のルール作りのきっかけになります。
- ・持ち帰りの扱いに注意を！移動の際の扱いや、端末と付属の電子ペン、ACアダプタの確認を家庭でも行って下さい。破損や紛失の未然防止につながります。
- ・IDとパスワードの管理や情報端末(家庭用端末も含める)の使い方、情報の扱いなど情報セキュリティ・情報モラルについて家族で話し合ってみてください。

学習者用タブレットの活用について

運用規程を確認しましょう！

- ・端末は学習をサポートするために利用します。ゲームなど遊ぶことを目的としていません。
- ・小学生は夜9時まで、中学生は夜10時半までを利用時間としています。家庭でも利用ルールを守るようご指導お願いします。
- ・健康のため、連続30分以内の利用を心がけましょう。
- ・得た情報を全て鵜呑みにせず、フェイクではないのか、有害ではないのかという判断(情報の発信元、根拠などを確認するなど)を身につけるようになります。

学校では活用が進んでいます

Googleフォームで心身の健康観察

- ・毎日の心身健康状態
- ・家庭での学習や生活の状況

などをアンケート形式で作成実施でき、一覧で確認したり、集計によって得られたデータから児童生徒個々への対応や指導ができます。

デジタルドリルの活用

- ・既習事項の確認と技能の定着につなげる
- ・粘り強く取り組む態度を養う
- ・学習に関して自己調整できるようになる
- ・協働学習の時間を増やした授業にする

をねらいとして、取り組みます。学習履歴から個々への課題を設定して配信することもできます。

オンラインを活用した学習指導

非常時(地域の感染レベルが高いときなど)にやむを得ず学校に登校できない児童生徒の「学びの保障」として、学校と家庭をつなぎ学習を進めたり、課題のやりとりなどで学習成果として評価することができ

*これからは、学習目標の達成のため、授業内での活用場面が増えてきます。

家庭での活用場面も増えてきます

家庭学習での活用

- ・デジタルドリル
- ・タイピング
- ・プログラミング教育
- ・学習に関する動画視聴
- ・次時の授業につながる家庭学習

など、授業につながる家庭学習の促進、情報活用能力の向上に関する活用が進みます。



学校との連携として活用

- ・学校からの発出文書や配布資料
- ・学校からのアンケート調査

など学校と家庭を繋ぐツールとして活用します。



※chromebookはクラウド利用が前提になります。今後活用されるアプリケーションも同様です。ということは、ICTを活用する学習としてインターネット環境は必要不可欠になります。家庭でのインターネット環境整備を進めていただくと、さらなる教育の情報化の取り組みにつながります。



なぜGIGAスクール構想が必要なの？

IoTやAIが身近になり、それらを活用し暮らしが良くなるというSociety5.0(超スマート社会)へ向かいます。学校教育では、プログラミング的思考を含む情報活用能力を身につけていくことが重要視されています。それを実現するためにGIGAスクール構想の実現が必要不可欠です。



児童生徒一人一台の学習者用タブレット端末を学校へ整備

校内どこへも移動できるタブレット型PC

PC室にあるデスクトップ型PC

宮古島市は全小中学校へChromebookを整備しました。GoogleWorkspaceforEducationのサービスが使用でき、クラウド上でデータ保存・共有、文書作成、表計算、プレゼンテーション作成、授業支援アプリケーション等ができます。



宮古島市総合博物館



みゅーじあむニュース



第38回企画展「令和2年度新収蔵品展」開催！

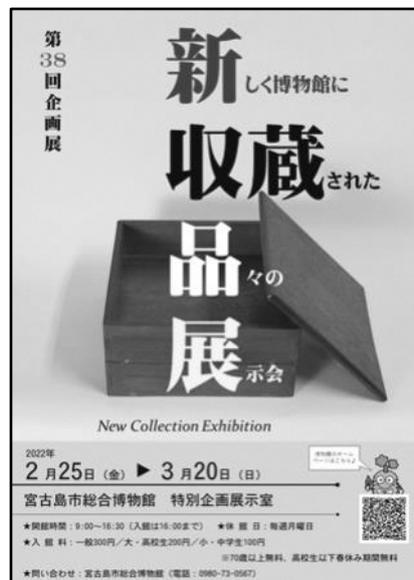
宮古島市総合博物館では、毎年資料の収集保管・調査研究・展示公開・教育普及活動をおこなっています。

博物館に寄せられた資料を歴史・民俗・自然・美術工芸・視聴覚・図書の各分野に分け、燻蒸(くんじょう:薬剤で殺虫・殺菌をすること)をしたあと、資料整理をして収蔵庫に収めます。その後、資料の調査研究を行い、展示会や子ども達の見学などで活用しています。

「新収蔵品展」とは、その名のとおり「新しく収蔵された品々(資料)の展示会」です。前年度も多くの方々のご協力のもと、1,126点もの資料が博物館に収蔵されました。今回の展示会では、その中から厳選した資料を紹介いたします。

多くの資料を整理をしていると、私たちの周りにはまだまだたくさんの貴重な資料が眠っているのだと思います。また、先人達の自然を利用する知恵や手先の器用さ、モノを大切に扱う姿勢や考え方には、今でも教えられることが多くあります。

ご年配の方々には懐かしく、子ども達には新しい発見がある展示会だと思いますので、どうぞ博物館まで足をお運びください。



新教育委員紹介

令和3年12月6日(月)、市長より教育委員辞令交付を受け、教育委員に任命されました前泊直子委員に抱負をうかがいました。

定年退職から間もなく3年。教育委員という立場で教育に関わらせていただくこととなり、思いを新たにしております。

教育現場では、新型コロナウイルス感染症の流行にともなう様々な計画の見直しに加え、令和時代の新たな教育の在り方が問われ、これからの学びの方向性を具現化する取組が展開されています。

未来を生きる子どもたちの学校教育、人生100年時代の到来に向けた社会教育、宮古島市の教育行政のさらなる発展のため、微力ながら学校現場での経験をいかしつつ、関係者の皆様と連携を図り、尽力して参ります。どうぞ宜しくお願い致します。



前泊 直子 教育委員

連載 文化財を巡る

『佐良浜の大王御嶽と移民』

No.53



佐良浜の大王御嶽は、佐良浜地区のルーツである池間島の大王神社（ナナムイ）から分祀し、1840年頃に成立したとされている。申年に分神が行われたため、サイドイガン（申年願）とも言われる。かつて佐良浜の住民は、各祭祀を行うにあたって、池間島に渡り、池間島の大王御嶽で行われる祭祀に参加する形をとっていた。しかし、1840年頃、当時の村の総代が協議して、佐良浜の大王御嶽が設けられた。

佐良浜地区は池間島の人口増加に伴い、伊良部島への移民が行われ成立した集落であるとされている。ただし、移民以前から、池間島の住民の中には池間島と伊良部島を往来する人々がおおり、ぱりや（畑の側に建てる簡易な小屋）を設けて、季節によって畑作を行っていたことから、村立て以前から、人が生活していく基盤があったことは確かである。琉球の歴史が記された『球陽』に曰く、「太平山池間邑ハ民居繁衍シテ伊良部村ニ移す」（『球陽』巻之十三、尚敬王代）とある。

この記述は尚敬王23年（1736年）頃に記録されたものと言われている。当時の琉球王府による農業政策の一環として、未開の土地や、無人島へと分村や移住を行わせた記録が球陽に記されている他、県内各地に伝承や記録として残っており、分村の悲喜こもごもを現在に伝えている。

しかし、佐良浜地区は、伊良部島にぱりやを設けて追い追いに島土を開拓していった人々が池間―伊良部間の往來の煩わしさから定着した集落であるとのことであり、池間島から移った人々が故郷を懐かしんで、池間島の見える場所に居を構え、集落を形成したとのことである。

『伊良部村史』には池間島の人口過密により年貢の不納が重なり、各地への出稼ぎが増えたことや、作物捨出のため伊良部島の未開地を拓いたことが記されている。島内の人口飽和と作物不足打開のため島民によって自発的に行われた移住であった。

享保5年庚子（1720年）には、ぱりやが20戸程度となり、耕

地として有望であると見なした番頭職らが合議し、首里王府へと具申し、伊良部池間村が村立てされた。池間からの移民の他、伊良部島内からも移住者があり、50年とたたず人口が2千人を超えるという、再びの人工飽和状態に陥った。この時代、宮古の村々に1人ずつ配置された与入（村役人）は千人の管理が限界であるとされ、千人原とあだ名された洲録村ですら、住民を分け土地村を分村した時代である。なお、伊良部島において同じように伊良部・佐和田も人口過密に見舞われていたことから、1766年、池間村から前里村が、伊良部村から仲地村が、佐和田村から長浜村が分村した。

現在でいう宮古島市一帯では、村立てが行われると、村の御嶽を設けて五穀豊穡や航海安全を祈願し、村を発展させていくこととなるが、佐良浜地区2村は大王御嶽分神より前は、ミヤークツツに代表される諸々の祭祀を島内で行わず池間島へ渡り、祭祀に参加していた。その後、渡航の苦勞を防ぐため、佐良浜に、池間島から大王御嶽が分神され、茅葺きの拝所が建てられた。1961年には大王神社復旧期成会が中心となって喜捨を募り、現在の形となったとのことである。



大王御嶽

TOPICS

(株)南西沖食より合格応援米を寄贈

1月31日(月)、(株)南西沖食(西原秀憲代表)より市内全中学3年生529人全員に「合格応援米5キロ」の寄贈があり、市教育委員会にて贈呈式が行われました。

合格応援米は、原料に富山県産「てんたかく」を使用し、点数が高く(点高く)合格するようパッケージには奮起を促すため七転び八起きの「だるま」を大きく描いてあり、親会社の沖縄食料の役員らが那覇の首里観音堂にて祈願式を行い、志願校合格に向け頑張る受験生や、そのご家族に対し応援したいとのことで、今回寄贈いただきました。



令和3年度教育委員会の開催状況

○第12回宮古島市教育委員会（定例会） 12月23日（木）開催
下記の議案について審議を行い、3件の議案について可決されました。

件名	提案理由
令和4年度宮古島市立幼稚園休園の承認について	宮古島市立幼稚園管理規則第3条第2項の規定により幼稚園を休園するには教育委員会の承認を経る必要がある
現職教職員の大学院への派遣及び補助金交付要綱について	福井大学大学院 福井大学・奈良女子大学・岐阜聖徳学園大学連合教職開発研究課への教職員の派遣に関する補助金を適正に交付するには、要綱を改正する必要がある
「宮古島市美ら島おきなわ文化祭 2022 補助金交付要綱」について	令和4年度に沖縄県内において「美ら島おきなわ文化祭 2022」（第37回国民文化祭、第22回全国障害者芸術・文化祭）が開催され、宮古島市でも分野別フェスティバル（継続事業）が開催されます。事業を実施するにあたり、市の実行委員会を組織し、補助金交付要綱を整備する必要がある

○第13回宮古島市教育委員会（臨時会） 1月9日（日）開催
下記の議案について審議を行い可決されました。

件名	提案理由
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う公立幼稚園、小中学校の臨時休業について	宮古島市において新型コロナウイルス感染症が急速に蔓延している事

○第14回宮古島市教育委員会（臨時会） 1月15日（土）開催
下記の議案について審議を行い可決されました。

件名	提案理由
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う公立幼稚園、小、中学校の一斉臨時休業の延長について	新型コロナウイルス感染症防止のため令和4年1月11日から1月17日の期間、宮古島市立幼稚園、小、中学校において一斉臨時休業措置をとっているところですが、宮古島市において新型コロナウイルス感染症の感染拡大が未だ収まらない事から、休業期間の延長について教育委員会において決定する必要がある

○第15回宮古島市教育委員会（定例会） 1月26日（水）開催
下記の議案について審議を行い、2件の議案について可決されました。

件名	提案理由
学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱について	宮古島市立学校管理規則第19条の規定により、学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱する必要がある
新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止等に係るキャンセル料への補助金交付要綱について	新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止等によるキャンセル料への補助金を交付する必要がある



今回は、ひなまつりクイズです。
正解めざましチャレンジしてね！

3月3日はひな祭りです。

ひな祭りには「ひなあられ」や「ひしもち」がつきものですね！では、ひしもちのひし形は何の形を表しているでしょうか？

- ① 心臓
- ② 肝臓
- ③ 腎臓



前回の答え：③

市総合体育館・陸上競技場等利用スケジュールについてお知らせ

- ・市総合体育館 ・市陸上競技場
- ・市多目的前福運動場 ・市多目的屋内運動場
- ・市民球場



<https://miyaspo.net/>



上記市立体育施設のスケジュール・施設使用の詳細・ご利用方法については直接お問い合わせいただくかホームページ(上記)URLまたはQRコードにてご確認ください。

(一社)宮古島市スポーツ協会
【第2・第4月曜休み】 ☎73-4469

図書館からのお知らせ



宮古島市立図書館おはなし会予定

・毎週土曜日 15時～

城辺図書館 おはなし会予定

・3月6日(日) 15時～

※コロナウイルスの影響により予定を変更または中止する場合があります。ご了承ください。

子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育相談室では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎ 79-7819

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】

月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】

宮古島市平良字西里1140番地 総合庁舎内
※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)

